

四
發行方法
三
用振等替法の適
二
の法律項及びその
一
の發行根拠
發行年次
平成二十一年
平行二年
成條件等を記
省令第十四号
國債發行告示
財務省告示
○

六

イ
發

価入価・別債行争非者特国札非
 格行札格第参市及入価・別債発競
 競発競II加場び札格第参市行争
 争額行争非者特国発競I加場入

五

ハロイ

方募

入価法入
 札格決
 発競定
 行争の

額面金額で二兆二千九百三十九

込募各割各当も各
 み限國り申ての申
 の度債當込るか込
 応額市てみ。らみ
 募の場るのその
 額範特。応のう
 を囲別募応ち
 割内參額募応
 りに加を額募
 当お者案を価
 ていご分順格
 るてとに次の
 。各のより割高
 申応りりい

争市る参てしひ価一を場で競
 入場も加、た価格國定特あ争
 札特の者財後格競債め別つ入
 発別にご務に競争市る参て札
 行参よと大行争入場も加、と
 一加るに臣わ入札特の者財同
 と者発応がれ札發別にご務時
 い・行募各るの行参よと大に
 う第へ限國入と者発応がわ
 。II以度債札のい・行募各れ
 非下額市で決う第へ限國る
 価一を場で決。I以度債入
 格國定特あ定。競債め別つを及非下額市札

七

口イ
払

非入価込	行争非者特國行争非者特國	札非	入
競札格金	入価・別債入価・別債	発競	札
争發競金	札格第參市札格第參市	行争	發
入行争額	發競Ⅱ加場發競Ⅰ加場	入	行

十七二	六国条特	三国条特億国条特五面行十五に規会十つ定う億	
二万兆	百債の別	十債の別二債の別千金し二十つ定計八いにち円	
億円二	九に規会	九に規会千に規会三額た条億いにに億て基、	
二千九	十つ定計	億つ定計八つ定計百で利第四て基関九はづ財	
千九	八いにに	円いにに百いにに四一付一千はづす千、き政	
八百	億て基關	て基關万て基關十兆国項七、きる九額發法	
五百	円、づす	、づす円、づす万九債の百額發法百面行第	
六十	額きる	額きる額きる円千に規万面行律六金し四	
十一	面發法	面發法面發法七つ定円金し第十額た条	
一億	金行律	金行律金行律百いに、額た四万で利第	
一万	額し第	額し第額し第八て基同で利十円千付一	
四千九	でた四	でた四でた四十はづ法千付七、八国項	
千百	三利十	二利十十利十九、き第二國条特百債の	
円十	千付七	千付七二付七億額發六百債の別九に規	

十 ロ イ 一 発	九 八	二 ハ
別債行争非者特国札非入価發 参市及入価・別債發競札格行行 加場び札格第参市行争發競価 者特国發競I加場、入行争格日	振額最 替額入価・別債發競II加場 単面札格第参市行 位金發競I加場	低行争非者特国行争非者特国札 入価・別債發競I加場
額上額	平す額の振	五
面の面	成るの記替	万
金そ金	二。整載法	円
額れ額	十 数又の	六
百ぞ百	四 倍は規	百
円れ円	年 の記定	九
にのに	十 金録に	十九
つ応つ	一 額はよ	九
き募き	月 に、る	億
百価百	十 よ最振	八
円格円	五 る低替	千
五 五	日 も額口	四
錢 錢	の面座	百
以	と金簿	九
		十

規下は期た期平
 定、が金と成額け住よるがをじ額よに座も係
 す次そ銀額し二)を
 る号の行を、十控除する
 期及翌休支次五
 日び営業払の年
 に第業う算三
 つ十日式月
 い六ににたに二
 て号支當だよ十
 同に払たしり日
 じおうる、算を
 いへと支出支
 て以き払し払

(二)

$$\frac{\text{額面金額の総額} \times 0.2}{100} \times \frac{56}{365}$$

 む十式は〇
 も号に、募・
 のにより払二
 と規り込決バ
 す定算金定一
 るす出額のセ
 るしに通ン
 期た加知ト
 日金えを
 に額、受
 払を次け
 い第のた
 込二算者

二十九八七六
十十五十五

払者入払元償償
込札場利還還
期參所金金期
日加支額限

平財日額平利てを毎
成務本面成子、支年三
二十大銀金二をそ払三
大臣行額十支の期月
十四か百九払日と二
年ら円年う以し十
十通に九。前、日
一知つ月六各及
月をき二月支び
十受百十間払九
五け円日に期月
日た属に二
者すお十
るい日

額面金額× $\frac{0.2}{100} \times \frac{1}{2}$